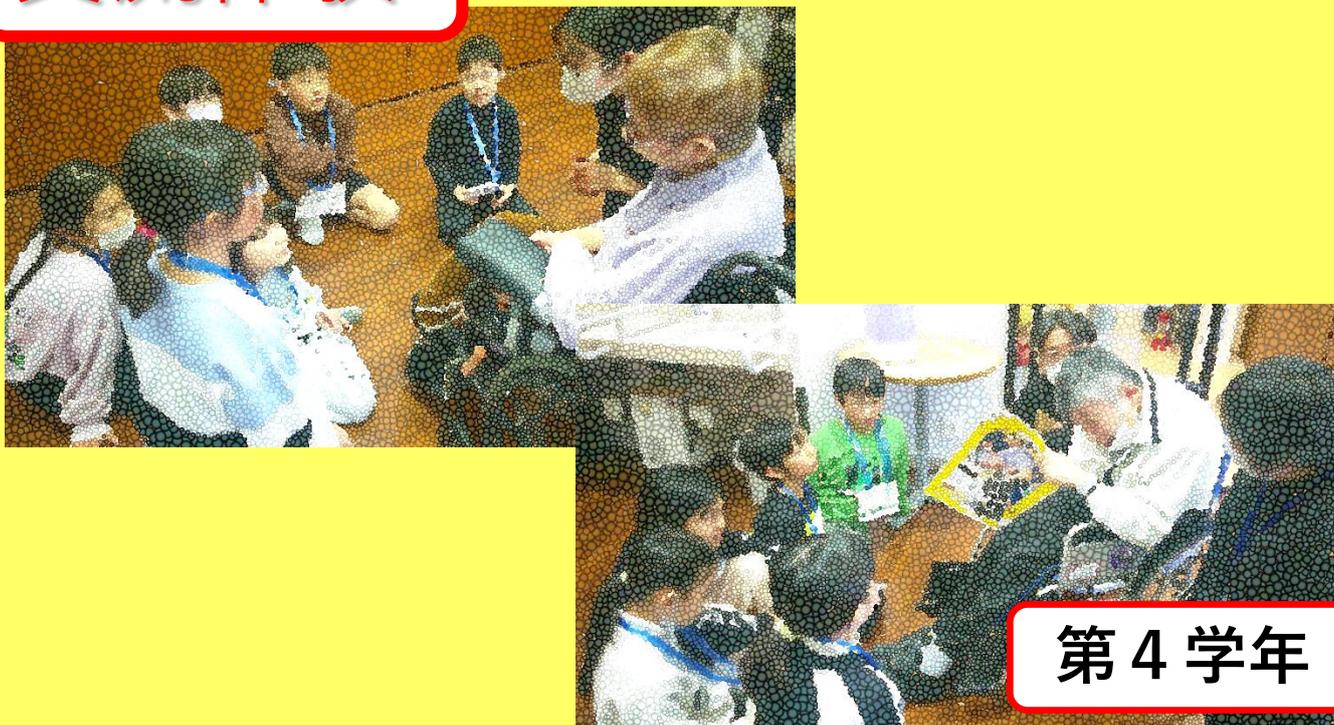


令和7年度

だいさん 和光市立第三小学校

交流体験



第4学年

特色

- 福祉について学ぶ総合的な学習の時間の一環として、学区内にある統合型地域包括支援センター「ひかりのさと」の、身体障がい者グループホーム入居者との交流をし、障がい者への理解を深める。
- 事前に一度入居者数名に来校していただき、施設の紹介や事前交流を行った。
- 他にも社会福祉協議会職員による講話、視覚障がい・車いすの体験学習、当事者の方の話、グループ学習など全ての学びを生かし、学級ごとに交流会を計画・実施した。
- 学んだことを広げられるよう、保護者に伝えたり制作物を公民館やホームページで紹介したりした。

児童の感想

- 障がいのある人でも関わればちゃんと仲良くなれることが改めてわかる交流会だった。
- 普通の大人だと感じた。町中で出会ったら声をかけたい。

成果

- 「障がい者」の理解はもとより、同じ地域に住む個人への理解が深まった。
- 利用者の方もとても喜んでくださり、地域との繋がりが深まった。